

BLSO(Basic Life Support in Obstetrics)八戸コースのご案内

ALSO(Advanced Life Support in Obstetrics)は、米国家庭医療学会が1993年に正式に採用した分娩に関わる医療チームに対する、最新エビデンスに基づいた安全なお産のための講習会です。全米では、ほとんどの分娩施設で分娩に関わる医療関係者にALSOを受講することを義務付けています。海外では主に産婦人科医や家庭医、助産師の養成のためにALSOが利用されています。

2008年に金沢大学の周産期医療専門医養成支援プログラムグループが、米国家庭医療学会から日本でのALSOセミナー運営権を取得し、2009年11月に日本で初めてのプロバイダーコース、インストラクターコースを開催し、2010年よりALSO-Japan事業をNPO法人周産期医療支援機構(<http://www.oppic.net/>)が運営を行うことになり、2010年八戸市でもコース開催に成功しています。

2011年からは非周産期スタッフ向けのBLSOが開催されており、八戸市民病院では2012年から計5回開催してきました。今年度も、NPO法人周産期医療支援機構と共催により、妊娠女性傷病者・病院前分娩・新生児蘇生に遭遇する可能性のある医療者を対象としたBLSOコースを開催します。

	BLSO コース
開催日時(予定)	2018年2月 3日(土) 8:30~17:00
開催場所	八戸市立市民病院(青森県)
募集人員 (対象者)	24名 (外傷を含む妊娠女性傷病者・病院前分娩・新生児蘇生等に関わる医師、看護師、救急救命士等)
参加費用	20,000 円
購入必須図書	下記参照。 受講が決定となりましたら各自でご購入下さい。
申込方法	<p>下記申込フォームからお申込みください。</p> <p style="text-align: center;">【BLSO八戸コース受講申込フォーム】</p> <p style="text-align: center;">https://ws.formzu.net/fgen/S96507063/</p> <p>※申込みには、個人メールアドレス(携帯メールアドレス不可)が必須となります。(受講が決定した場合、受講者本人がインターネットを通じて受講登録や資料の閲覧・ダウンロードが必要となります。)</p> <p style="text-align: center;"><u>申込受付開始 平成29年10月 9日(月) 8:00</u> <u>申込受付期限 平成29年10月20日(金) 12:00</u></p> <p>なお、定員を超える申込みがあった場合、申込受付期限前でも申込みを締め切らせていただきます。また、その場合、職種・地域性などを考慮し受講を決定させていただきますので、予めご了承ください。 受講の可否については、11月上旬に申込み時に登録されたメールアドレスにご連絡いたします。</p>
主催 共催 後援	八戸市立市民病院 NPO法人 周産期医療支援機構 八戸市医師会(予定)

【問い合わせ先】 八戸市立市民病院管理課 城前

電話: 0178-72-5111

E-mail: sat_jomae@city.hachinohe.aomori.jp

購入必須図書：

1) 日本版救急蘇生ガイドライン2015 に基づく新生児蘇生法テキスト

田村 正徳 監修 メジカルビュー社

(すでに『日本版救急蘇生ガイドライン2010 に基づく新生児蘇生法テキスト』を所持している場合は
そちらを持参でもかまいません。

最新の内容は2015なので新規に購入をおすすめしますが、受講には支障はありません)

2) 病院前救護のための産科救急トレーニング-妊娠女性・院外分娩に対する実践的な対処法

新井 隆成 監訳 中外医学社

プレテスト、筆記試験の問題は全てここから出題されます。

講習会当日もお持ちください。

【スケジュール】

	タイムスケジュール(予定)
受 付	8 : 0 0 ~ 8 : 3 0
妊婦の評価	8 : 3 0 ~ 9 : 3 0
分娩介助	9 : 4 0 ~ 1 0 : 4 0
新生児蘇生	1 0 : 5 0 ~ 1 1 : 5 0
昼 食	1 1 : 5 0 ~ 1 2 : 4 0
産後大出血 妊婦蘇生	1 2 : 4 0 ~ 1 3 : 4 0
救急車内分娩	1 3 : 5 0 ~ 1 4 : 3 0
症例検討 手技練習 筆記試験 実技試験	1 4 : 4 0 ~ 1 7 : 0 0

八戸市立市民病院案内図

